

アドホックグループ運営方針

「マルチメディア放送システム作業班」に関する調査について、作業班が調査するために必要とする情報を収集し、技術的条件についての調査を促進させるために、アドホックグループを設置することとする。

1 アドホックグループにおける調査事項

アドホックグループは提案された技術方式毎に設置することとし、各アドホックグループの調査事項は以下の通りとする。

| | |
|-------------|--|
| アドホックグループ 1 | 「I S D B - T m m 携帯端末向けマルチメディア放送方式」の技術的条件 |
| アドホックグループ 2 | 「M e d i a F L O (メディアフロー)」の技術的条件 |
| アドホックグループ 3 | 「V H F - L O W 帯に適用可能な携帯端末向けマルチメディア放送システム」の技術的条件 |

2 アドホックグループのリーダー及び構成員

別紙のとおり

3 アドホックグループの運営等

- (1) アドホックグループの会議は、リーダーが招集する。
- (2) アドホックグループにサブリーダーを置くことができ、リーダーが指名する者がこれに当たる。
- (3) サブリーダーは、リーダー不在のとき、その職務を代行する。
- (4) リーダーは、アドホックグループの調査及び議事を掌握する。
- (5) リーダーは、会議を招集する時は、構成員にあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- (6) 特に迅速な審議を必要とする場合であって、会議の招集が困難な場合、リーダーは電子メールによる審議を行い、これを会議に代えることができる。
- (7) リーダーは、必要があるときは、会議に必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ、又は説明させることができる。
- (8) アドホックグループにおいて調査された事項については、リーダーが取りまとめ、これを作業班に報告する。
- (9) その他、アドホックグループの運営については、リーダーが定めるところによる。

4 会議の公開

会議は、次の場合を除き、公開する。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合
- (2) その他、リーダーが非公開とすることを必要と認めた場合

5 事務局

事務局は、情報流通行政局放送技術課が行う。

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会

マルチメディア放送システム作業班 アドホックグループ1 構成員

(敬称略)

平成20年11月26日現在

| | | | |
|------|-------|---------------------------|---|
| リーダー | 廣野 二郎 | フジテレビジョン株式会社 | 技術開発局 デジタル技術推進室 部長職 |
| | | マルチメディア放送企画 LLC 合同会社 | 企画部 |
| | 藤井 誠 | アンリツ株式会社 | マーケティング本部 プロダクトソリューション部プロジェクトチーム2課長 |
| | 石川 昌行 | 株式会社NTTドコモ | フロンティアサービス部 新事業アライアンス担当部長 |
| | 小田 慎也 | 株式会社エフエム東京 | マルチメディア放送事業本部 開発部 部長 |
| | 井上 理 | シャープ株式会社 | 研究開発本部 先端映像技術研究所 第一研究室 主事 |
| | 向井 博明 | シャープ株式会社 | 通信システム事業本部 パーソナル通信第一事業部 第二ソフト開発部 主事 |
| | 中川 永伸 | 財団法人テレコムエンジニアリングセンター | 技術部 |
| | 大野 秀樹 | 株式会社東芝 | 府中事業所 社会システム社 伝送機器部 送信ネットワーク設計担当 |
| | 保科 徹 | 日本電気株式会社 | 放送映像事業部 第一技術部 グループマネージャー |
| | 大鷹 伸章 | 富士通マイクロエレクトロニクス株式会社 | チューナ商品事業部 マーケティング部 |
| | 大森 正 | パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社 | 技術統括センター 技術開発センター デバイス開発グループ グループマネージャー |
| | 西村 浩一 | 株式会社メガチップス | 特定用途事業本部 ASSP事業部・システム技術部 マネージャー |
| | 吉村 武浩 | 株式会社メガチップス | 特定用途事業本部 ASSP事業部・第2開発部 マネージャー |
| | 南園 健一 | モバイルメディア企画株式会社 | 技術本部部長 |
| | | ソフトバンクモバイル株式会社 | 技術総合研究室 テクノロジー開発センター 担当部長 |

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会

マルチメディア放送システム作業班 アドホックグループ2 構成員

(敬称略)

平成20年11月26日現在

| | | | |
|--------|--------|---------------------------|--|
| リーダー | 内田 信行 | クアルコム・ジャパン株式会社 | 標準化担当部長 |
| サブリーダー | 鈴木 能成 | KDDI株式会社 | 技術渉外室電波部企画・制度グループ担当部長 |
| | | メディアフロージャパン企画株式会社 | 部長 |
| | 河内 毅彦 | アンリツ株式会社 | R&D 統轄本部 第1商品開発部 第1開発部 課長 |
| | 小田 慎也 | 株式会社エフエム東京 | マルチメディア放送事業本部 開発部 部長 |
| | 河合 直樹 | 株式会社 KDDI 研究所 | 開発センタープロダクト開発部門 主幹エンジニア |
| | 志村 修一 | 株式会社 KDDI 研究所 | 開発センター プロダクト開発部門 メディア開発エンジニア |
| | 井上 仁志 | 京セラ株式会社 | 機械研究開発本部 横浜 R&D センター 第2研究部 第2研究課 課責任者 |
| | 藤沢 竜太 | 京セラ株式会社 | 機械研究開発本部 横浜 R&D センター 第1研究部 第1研究課 2係責任者 |
| | 大野 秀樹 | 株式会社東芝 | 府中事業所 社会システム社 伝送機器部 送信ネットワーク設計担当 参事 |
| | 塩野入 賢一 | 日本電気株式会社 | 放送映像事業部 第一システム部 マネージャー |
| | 荒井 康之 | ニューポート・メディア株式会社 | 代表取締役社長 |
| | 河合 和哉 | パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社 | 技術統括センター 技術渉外グループ 技術渉外チーム チームリーダー |
| | 大鷹 伸章 | 富士通マイクリエレクトロニクス株式会社 | チューナー商品事業部マーケティング部 |
| | 加藤 章 | 株式会社村田製作所 | 通信モジュール商品事業部 第3商品部 開発2課 |
| | 谷津 弦也 | ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社 | セールスエンジニア |

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会
マルチメディア放送システム作業班 アドホックグループ3 構成員

(敬称略)

平成20年11月26日現在

| | | | |
|------|-------|---------------------------------|--|
| リーダー | 黒田 徹 | 日本放送協会 | 総合企画室 担当部長 |
| | 長妻 忠雄 | 株式会社NHKアイテック | 送信ネットワーク事業部 特別主幹 |
| | 仁平 成彦 | 株式会社エフエム東京 | 執行役員待遇 マルチメディア放送事業本部 副本部長 |
| | 中嶋 春樹 | シャープ株式会社 | 通信システム事業本部 要素技術開発センター システム開発部 主任研究員 |
| | 大口 修 | 株式会社TBSラジオ & コミュニケーションズ | 技術推進室長部次長 |
| | 中村 敏明 | デジタルラジオ推進協会 | 技術委員会 委員長 |
| | 高柳 宣治 | 社団法人電子情報技術産業協会 | テレビネットワーク事業委員会デジタル放送専門委員会委員長 |
| | 岡田 清孝 | 財団法人道路交通情報通信システムセンター[VICS センター] | 通信放送事業部長 |
| | 大野 秀樹 | 株式会社東芝 | 府中事業所 社会システム社 伝送機器部 送信ネットワーク設計担当 |
| | 福原 健志 | 日本電気株式会社 | 放送映像事業部 第三技術部 |
| | 児玉 圭司 | 日本放送協会 | 技術局計画部 副部長 |
| | 土田 健一 | 日本放送協会 | 放送技術研究所主任研究員 |
| | 江島 直樹 | パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 | 技術統括センター AVCネットワーク開発センター IT第三開発グループ 主幹技師 |